

市内のコンビニエンスストア28店舗にAEDを設置

救命率の向上につなげるため、8月1日(木)から、市内のコンビニエンスストア(セブン・イレブン13店舗、ローソン15店舗)にAEDを設置します。緊急時は応急手当てへの協力をお願いします。設置店舗は下表のとおりです。詳細は、市ホームページをご覧ください。



案内ページ

セブン-イレブン

店名	住所
海老名東柏ケ谷4丁目店	東柏ケ谷4-11-21
海老名柏ケ谷店	柏ケ谷414-1
海老名かしわ台駅前店	柏ケ谷636-1
今泉店	下今泉3-1-1
海老名あゆみ橋店	河原口2-11-19
海老名中央1丁目店	中央1-12-18
海老名中央3丁目店	中央3-1-34
海老名中新田2丁目店	中新田2-17-22
厚木駅前店	中新田3-2-22
海老名杉久保店	杉久保北3-2-23
海老名社家店	社家5-1-1
海老名中野店	中野2-11-52
海老名本郷店	本郷3255-1



ローソン

店名	住所
海老名東柏ケ谷二丁目店	東柏ケ谷2-26-8
海老名東柏ケ谷四丁目店	東柏ケ谷4-12-6
LTF海老名東柏ケ谷六丁目店	東柏ケ谷6-21-21
海老名上今泉店	上今泉2-2-33
海老名河原口店	河原口4-4-8
海老名河原口五丁目店	河原口5-17-1
海老名駅西口店	扇町3-3
ピナガーデンズ店	めぐみ町5-1
海老名中央一丁目店	中央1-17-52
海老名中央二丁目店	中央2-12-12
海老名中新田一丁目店	中新田1-4-51
海老名中新田二丁目店	中新田2-34-3
LTF海老名杉久保店	杉久保南1-5-19
海老名社家店	社家6-5-32
LTF海老名本郷五反田店	本郷1726-1

WEB普通救命講習(Ⅰ)(Ⅱ)・上級救命講習

座学講習は実技と同日に受ける当日受講、事前に受けるWEB受講があります。

普通救命講習(Ⅰ)

主に成人に対する心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の使い方を学ぶ講習。

普通救命講習(Ⅱ)

主に乳児・小児に対する心肺蘇生法とAEDの使い方を学ぶ講習。

上級救命講習

普通救命講習(Ⅰ)に筆記試験・実技試験が加わるほか、乳児・小児に対する心肺蘇生法、三角巾の使い方、骨折・やけどなどの処置方法と搬送方法を学ぶ講習。

場本署市内在住・在勤・在学の中学生以上の方定各回先着16人費無料申8月6日(火)9時から市ホームページで他WEB受講者は実習日に「受講証明書」を持参。修了者には修了証を交付。災害発生時などは中止・変更になる場合があります。



講習名	日にち(9月)	時間	座学
(Ⅰ)	12日(木)	18時~20時	WEB
(Ⅱ)	26日(木)		WEB
上級	19日(木)	9時~17時	当日



案内ページ

閩警防課 ☎046(231)0932

第32回中新田かかしまつり

閩農政課 ☎046(235)8539

中新田地区の田んぼでかかしまつりを開催します。中新田かかしまつり保存会は、皆さんのアイデア溢れるかかし作品を募集します。詳細は、同保存会ホームページをご覧ください。



中新田かかしまつり保存会ホームページ

展示

ことしから会場を変更して開催します。9月7日(土)~22日(日)(祝)初日は12時から、最終日は12時まで

場海老名総合病院南側の田んぼ
他駐車場はありません



小田急線・JR相模線「厚木駅」から徒歩約10分
小田急線・相鉄線「海老名駅」から徒歩約15分

かかし作品募集

中新田かかしまつり保存会ホームページから、事前に申し込みが必要です。個人・団体不問。どなたでも参加できます。8月20日(火)締め切り。

【規格】作品の高さの目安は1~2尺
【点数】1人1点

【審査基準】耐久性・アイデア性・精巧性
【その他】作品は9月7日(土)9時~12時に直接会場へ搬入。22日(日)(祝)11時から、中新田コミセンで表彰式を開催します

親子かかし作り教室

日 8月24日(土)13時~15時
場 えびな団地南側(中新田2・7付近)
対 小学生以上と保護者
定 先着5組
費 1000円(材料代)
申 8月2日(金)から、中新田かかしまつり保存会ホームページで



子宮頸がん予防(HPV)ワクチンキャッチアップ接種はお早めに

閩子ども育成課

☎046(235)7885

子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種が令和7年3月31日(月)で終了します。期間内の接種は無料です。対象となる接種希望者は早めに接種しましょう。合計3回の接種が必要で、接種完了には約6カ月かかります。期日までに完了できない分の接種費用は自費です。詳細は、市ホームページをご覧ください。

期 平成9年4月2日~20年4月1日生まれの女性



案内ページ

キャッチアップ接種とは

接種機会を逃した人に、従来の定期接種の対象年齢を超えて接種するものです。国は、平成25年6月から令和4年3月まで子宮頸がんワクチンの積極的勧奨を差し控えていましたが、安全性に特段の懸念が認められないことが改めて確認され、接種の有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められたことから、令和4年4月から積極的勧奨を再開しました。